

第149回 学長定例記者会見

日時：令和4年9月28日（水）14：00～14：30

場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟3階 大会議室

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTubeによる録画配信を実施

【発表事項】

1. 2024年に向けた広島大学75+75周年事業について

1-1 広島大学75+75周年事業 キャッチフレーズおよびロゴマークの決定

1-2 創立75+75周年記念「広島大学弁当」を発売
広島大学ゆかりの食材を詰め合わせました
売上の一部は広島大学基金へ寄付

2. 広島駅前に「広島大学 きてみんさいラボ」を10月16日に開設します

【お知らせ事項】

1. 広島大学教員が東広島市と連携して『未来を担うこどもの育ちサポート』研究を開始

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時：令和4年10月下旬

場所：広島大学 霞キャンパス

令和 4 年 9 月 28 日

広島大学 75+75 周年事業キャッチフレーズ
およびロゴマークの決定について

1874 年（明治 7 年）創立の白島学校を最も古い源流とし、1949 年に新制大学として発足した広島大学は、140 有余年にわたり多くの人材を輩出してきました。来る 2024 年は広島大学の創立 75 周年であり、その前史である 75 年も加えると 150 年という節目の年に当たります。

本学では、この度、周年事業の一環として、キャッチフレーズおよびロゴマークを作成しました。

キャッチフレーズ「漕ぎ出せ混沌の海に 走れ創造の彼方へ」は学内募集及び広報・広告の専門家の意見を参考に決定しました。

また、ロゴマークについては、本学マスコットキャラクターとして親しまれているひろティーと 75 周年を掛け合わせ、本学の歴史を再認識するデザインとなっています。

キャッチフレーズとロゴマークを名刺や広報誌、グッズ等に積極的に活用し、75+75 周年事業を広く発信していきます。

【お問い合わせ先】

広報室

Tel : 082-424-4383

E-MAIL: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

1. 広島大学75 + 75周年事業キャッチフレーズ

■ 全学向けキャッチフレーズ

1 - 1. 日本語版 漕ぎ出せ混沌の海に 走れ創造の彼方へ

※ - 100年後にも世界で光り輝く大学へー と併せて使用

1 - 2. 英語版 Row out into a sea of chaos; go beyond the horizon of creativity.

■ 入試向けキャッチフレーズ

2 - 1. 日本語版 まかしんさい、広島大学に

2 - 2. 英語版 Trust Hiroshima University

2. 広島大学75+75周年事業ロゴマーク

1-1. キャッチフレーズなし



1-2. キャッチフレーズあり



100年後にも世界で光り輝く大学へ
**漕ぎ出せ 混沌の海に
走れ 創造の彼方へ**

デザイン1 使用用途：名刺

2-1. キャッチフレーズなし



2-2. キャッチフレーズあり



デザイン2 使用用途：広報誌、ポスター、パンフレット、グッズ等

3-1. キャッチフレーズあり



デザイン3 使用用途：垂れ幕、ロールアップバナー

令和 4 年 9 月 28 日

**創立 75+75 周年記念「広島大学弁当」発売
広島大学ゆかりの食材を詰め合わせました
売上の一部は広島大学基金へ寄付**

広島大学は 2024 年に創立 75 周年、最も古いルーツの白島学校創立から 150 周年を迎えます。

それを記念し、広島駅弁当(株)と共同で「広島大学弁当」を開発しました。

現役学生が広島大学ゆかりの食材について調査。越智学長と相談し、弁当として使用できる食材を選択。広島らしい料理も加えました。

広島大学と(株)村上農園共同開発の「マルチビタミン B12 かいわれ」を使った「お浸し」、広島大学生と豊栄町の地域おこし協力隊が共同開発した「菜の花サラダソルト」ご飯、デザートには広島大学と(株)にしき堂が共同開発した「八朔銘菓 せとこまち」のほか、「オタフクソース」等の広島大学ゆかりの食材を使った料理等。加えて、カキフライ、あなご飯等の広島県の名物料理も。

掛紙には、イラストレーターのカミガキヒロフミ氏による広島大学のキャンパスを描いたイラスト「知のワンダーランド」をベースに、こちらもカミガキ氏による「フェニックスマーク」をあしらいました。

また、蓋を開けると、広島大学ゆかり食材の説明と広島大学の概要についてのチラシが同封されています。

大学内の行事、学会、同窓会等での利用を期待しています。

売上の一部は 75+75 周年を記念した広島大学基金に寄付されます。

■ 商品概要

名称：広島大学弁当

価格：1,620円(税込)

販売開始日：2022年10月16日～2025年3月31日

購入方法：広島駅弁当 EC サイト (<https://www.s-ekibento.jp/>)

広島駅構内売店(予定)

広島駅弁当営業部 で受注

【商品画像】商品



掛紙



学生の試食の様子

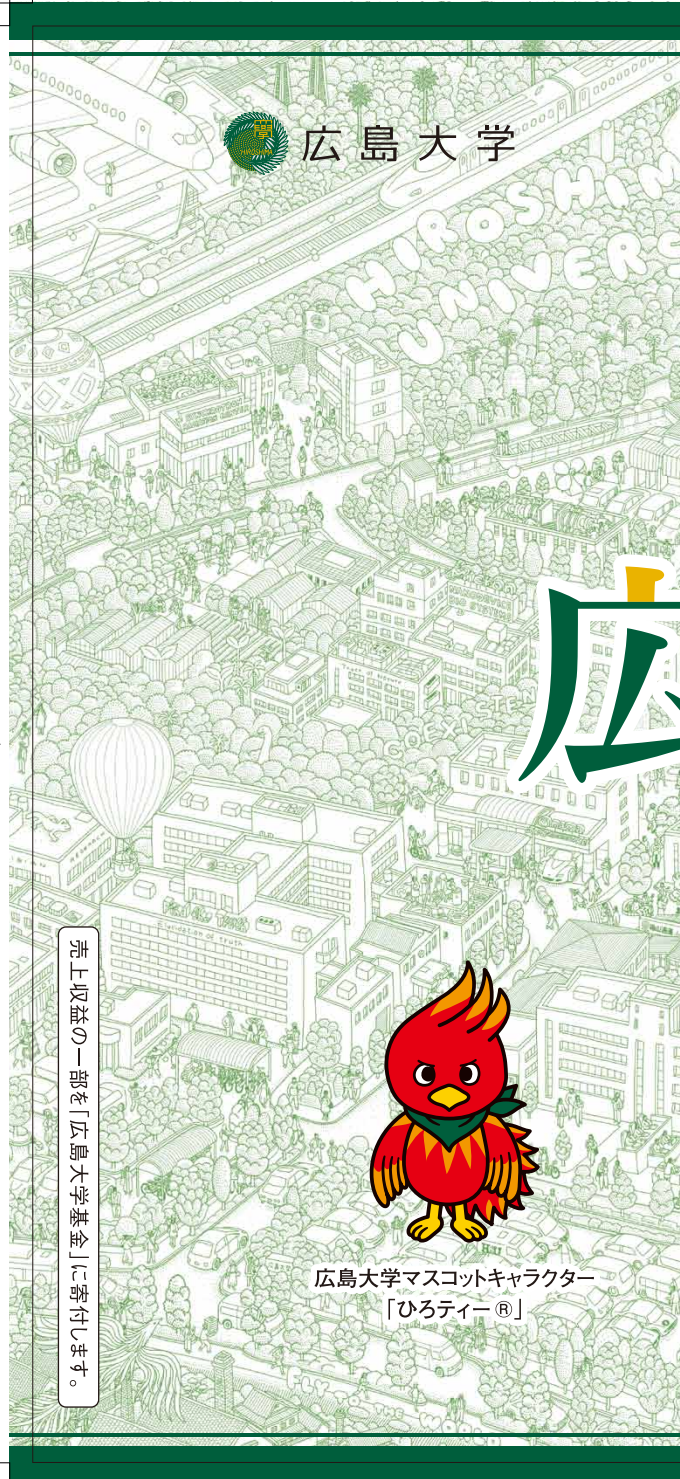


【お問い合わせ先】

基金室

畑尾、勢原

TEL:082-424-6132 FAX:082-424-6179



広島大学

広島大学75+75周年記念

弁当

広島大学は2024年に75+75周年を迎えます





150th ANNIVERSARY
過ぎゆく 運流の海に
走れ 楳高の旗へ

広島大学75+75周年記念

広島大学 弁当

学生のアイデアをもとに
広島大学ゆかりの食材を贅沢に詰め込みました

おしながき

<p>① 白米 菜の花サラダソルト</p>	<p>② カイワレと じゃこのお浸し (広島県産じゃこ使用)</p> <p>出巻玉子</p>	<p>甘辛ごぼう</p> <p>広島菜漬 (広島県産)</p>
<p>③ 熟成鶏の照焼 (広島県産熟成鶏使用)</p> <p>アスパラの 六穀豚巻き (広島県産六穀豚使用)</p>	<p>④ クロダイの ムニエル (パプリカソース)</p>	<p>⑤ タコのお好焼風 キッシュ</p>
<p>⑥ 八朔銘菓 せとこまち</p>	<p>カキフライ (広島県産牡蠣使用)</p>	<p>穴子めし (広島郷土料理)</p>

① 白飯 菜の花サラダソルト
地域と一緒にまちづくりに取り組む広島大学の学生が東広島市豊栄町の地域おこし協力隊と共同開発した「菜の花サラダソルト」です。原料は菜の花、塩、大豆、エゴマの4つのみととってもシンプルですが、ほんの少し振りかけるだけばっと華やぎます。

② カイワレとじゃこのお浸し
広島大学と(株)村上農園が共同開発した「マルチビタミンB₁₂かいわれ」を、じゃこ(広島県音戸産)、油揚げと一緒にお浸しにしました。野菜や果物には全く含まれない、赤血球の形成に必要な栄養素・ビタミンB₁₂を含んでいます。

③ クロダイのムニエル(パプリカソース)
全国で約6割の漁獲量をほこる瀬戸内海のクロダイ。西日本ではチヌと呼ばれています。広島大学の水産増殖学研究室「うみの研」は、地元の資源をより豊かにするため、国内唯一のクロダイ研究を続けています。

④ タコのお好焼風キッシュ
広島といえばお好み焼。手作りのお好焼風キッシュを、オタフクソースでお召し上がりください。広島大学とオタフクソース(株)は、産学連携を通して食品分野に関する包括的研究に取り組んでいます。

⑤ 八朔銘菓 せとこまち
広島大学・(株)しき堂・尾道市の3者連携によって開発された「せとこまち」です。因島発祥の八朔を上品な甘さのジャムに仕立てて求肥で包み、しっとりとした煎餅ではさんでいます。大崎上島産のレモンを使用したレモン銘菓も販売しています。

広島大学75+75周年 — 100年後にも世界で光り輝く大学へ —

広島大学は、1874年創立の白鳥学校を源流とし、多くの前身校を礎として1949年に創設されました。2024年は広島大学の創立75周年であり、その前史である75年も加えると150周年という節目の年を迎えます。この節目の年を契機とし、広島大学は新たな発展を遂げます。



■ 広島大学 学章



平和の色「緑色」を配し、清らかな生命とフェニックスの葉を図案化したものです。エジプト神話に出てくる霊鳥フェニックスが、500年生きるとその巣に火をつけ、自分の身を焼き、灰の中から新たな生命をもって蘇るといわれる不死鳥であることになぞらえ、原子爆弾で廃虚となった広島市に新たに生まれた広島大学を象徴しています。

■ 広島大学の取組



2014年「スーパーグローバル大学創成支援事業(SGU)」タイプA(トップ型)13大学の1つに採択



広島大学と東広島市が共に発展する地方創生モデル-Town&Gown構想-を広島発全国展開へ



東広島キャンパス内にアリゾナ州立大学(ASU)/サンダーバードグローバル経営大学院-広島大学グローバル校が開校



情報科学部定員 80名から150名に増



2023年度から特例的に70名の学部定員増が認められた情報科学部では、デジタル技術を様々な分野に活用できる「DX推進人材」を育成し、広島への人材定着に繋げます。

令和 4 年 9 月 28 日

広島駅前に「広島大学 きてみんさいラボ」を 開設します

広島大学は、JR 広島駅の南口に完成したオフィスビル「広島 J P ビルディング」にサテライトスペース「広島大学 きてみんさいラボ」を開設し、10 月 16 日（日）に開所式を開催します。

きてみんさいラボは、広島大学の教育・研究成果及び情報発信の場として活用し、地域と本学を結ぶ大きな可能性を秘めた施設として、多くの方にご利用いただきたいと考えております。

具体的な活動内容（予定）：

○教育

- ・研究成果の発表
- ・公開講座（中・高校生向け、一般向け 等）
- ・セミナー（研究成果発表、企業向け、サイエンスカフェ 等）
- ・大学発ベンチャー創出を目指す研究者や学生によるピッチイベント等の会場

○広報

- ・大学案内、入試情報の提供
- ・各研究科等の広報資料の展示、出版会の出版物の展示
- ・産学連携商品、広大発ベンチャーの商品等の紹介
- ・広報グッズの販売

○健康相談

○コワーキングスペースとして開放（イベントのない時間帯）

座席数：28 席（平常時）

イベント等での使用 20 席～30 席

開業予定日 : 令和 4 年 10 月 16 日（日）

開館予定時間 : 午前 9 時～午後 8 時（年末年始を除き、年中無休予定）

開所式 : 令和 4 年 10 月 16 日（日）11 時～

【お問い合わせ先】

学術・社会連携部 一木

Tel : 082-424-5860

E-MAIL: gakujutu-strategy@office.hiroshima-u.ac.jp

<参考：きてみんさいラボのイメージ図>

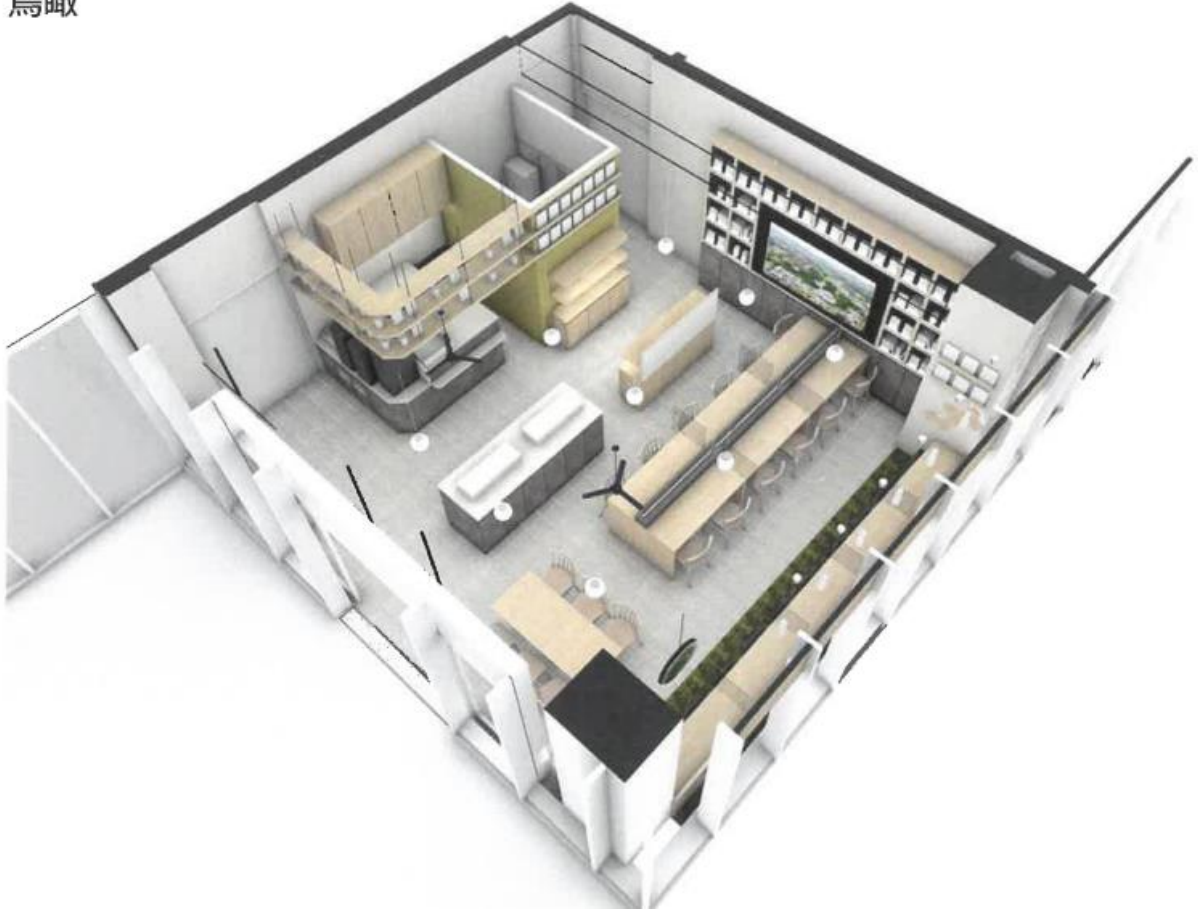
入口



駅側



鳥瞰



鳥瞰





令和 4 年 9 月 28 日

広島大学教員が東広島市と連携して『未来を担うこどもの
育ちサポート』研究を開始

～理論と実践の融合による東広島市の幼児教育・保育の質の向上を目指して～

広島大大学院人間社会科学研究科附属幼年教育研究施設（幼研）は、子育て支援に力を入れる東広島市保育課と連携し、保育士と行政、研究者が一体となって保育の質向上に取り組む「未来を担うこどもの育ちサポート」を開始しました。専門家が保育所などの現場に出向いて現状や課題を調査・分析し、アドバイスします。

広大幼研のスタッフと、連携する県内の大学教員が外部アドバイザーとして、市内の保育現場を訪問し、8月24日の研修会には、市内約60施設の保育施設長たちが参加しました。幼研の七木田敦教授は、昨年度に先行して実施した施設でのアンケート結果などを紹介しました。

東広島市は昨年度、この取り組みにより、「こども環境学会・自治体施策奨励賞」を受賞しました。今後、東広島市の子ども主体の保育への転換などを目指したアクションプラン（行動計画）を市と連携し研究をさらに進めて参ります。

【お問い合わせ先】

教育学系総括支援室

畠堀

TEL:082-424-4684

FAX:082-424-3478